

第 46 回研究評価委員会に附議された評価報告書（案）に対する委員会コメントについて

第 46 回研究評価委員会（平成 28 年 1 月 27 日開催）に諮ったプロジェクト中間評価報告書 6 件について、委員会における討議を踏まえ、以下のコメントを附記することで確定した。

1. 次世代スマートデバイス開発プロジェクト（中間評価）

研究開発項目間の連携、情報の共有化など研究開発マネジメントを改善し、国家戦略の中での本プロジェクトの位置付けを明確にした上で、引き続き取り組んで頂きたい。

2. 革新的新構造材料等研究開発（中間評価）

「素材開発」から「ものづくり」への応用展開に向け、デザインを含めたユーザーニーズを取り込みながら着実にプロジェクトを推進することを期待する。

3. 環境調和型製鉄プロセス技術開発（STEP2）（中間評価）

国として非常に重要なプロジェクトであり、知財も含めた戦略を明確にし、その上でビジネスモデルをさらに検討すべきである。環境調和型であるという点のアピールも行って、次のステップに進めて頂きたい。

4. 水素利用技術研究開発事業（中間評価）

水素利用技術は重要であり、世界の動向を注視しつつ国の戦略の中での位置付けを明確にして進めて頂きたい。

5. 固体酸化物形燃料電池等実用化推進技術開発（中間評価）

国のエネルギー戦略の中での位置付けが重要であり、後半においては企業が主体となり実用化に向け展開する部分と、プラットフォームとして将来的な発展に寄与する部分とを整理して進めて頂きたい。

6. 未利用熱エネルギーの革新的活用技術研究開発（中間評価）

未利用熱自体の評価とコスト面を含めたその利用の見通し、及びテーマ毎の実用化時期について精査し、プロジェクト推進の戦略に反映させて進めてほしい。